

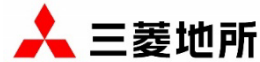


農林中央金庫



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

人を、想う力。街を、想う力。



2022年10月14日

農林中央金庫

三菱地所株式会社

農林中央金庫・三菱地所株式会社によるサステナビリティ・リンク・ローンの 契約締結について

農林中央金庫（代表理事専任：奥和登）と、三菱地所株式会社（執行役社長：吉田淳一、以下「三菱地所」）は、サステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）による金銭消費貸借契約（以下「本件ローン」）を締結し、農林中央金庫が実施する SLL として過去最大の金額規模となる 500 億円の融資を実行いたしました。両社の SLL は 2020 年 5 月 29 日実行のローンに続き 2 回目となります。

SLL は、借り手の経営戦略に基づくサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）を設定し、貸付条件を SPTs 達成状況に連動させることで、借り手に目標達成に向けた動機付けを促進し、環境・社会の面から持続可能な事業活動および成長を支援することを目指すものです。

三菱地所は、持続可能な社会の実現を目指した事業を推進するため、2050 年のサステナビリティ経営を見据えた「三菱地所グループのサステナビリティビジョン 2050」を制定し、2020 年 1 月に発表した「長期経営計画 2030」においても、このビジョンを達成するためのテーマとアクションを定めるマイルストーンとして、『三菱地所グループの Sustainable Development Goals 2030（以下「三菱地所グループの SDGs2030」）』を定めた上で、2022 年 3 月には「2050 年ネットゼロ宣言」を掲げており（同年 6 月に SBTi より SBT ネットゼロ認定取得済）、気候変動問題に関しても具体的な数値目標を設定して取り組むこととしています。

また、農林中央金庫は、自らの存在意義（パーパス）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。ステークホルダーのみならずとも、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます」と定めるとともに、2021 年 5 月に公表した中長期目標のなかで、サステナブル・ファイナンスを 2030 年までに新規実行額 10 兆円とする目標を掲げるなど、サステナブル経営の実践を目指しています。そのうえで、三菱地所のサステナブル経営にかかる長期ビジョンの理念にも共感するとともに、本件ローンによる資金供給を通じて三菱地所の取組みを後押しすることは、環境・社会課題のうち、農林中央金庫の基盤となる農林水産業との関連が大きい気候変動問題の解決に貢献するものと判断し、本件ローンに対応することといたしました。

本件ローンでは、「三菱地所グループの SDGs2030」に基づく目標、および「2050 年ネットゼロ宣言」を踏まえた SPTs（2025 年度：再生可能エネルギー由来の電力比率 100%達成、2030 年度：CO₂等温室効果ガスの 2019 年度対比の総量削減率スコープ 1、2 70%、スコープ 3 50%達成）を設定いたしました。SLL は、資金用途を限定せずに事業資金として活用できることが特徴ですが、三菱地所ではこの資金の一部を再生可能電力の導入拡大や CO₂ 削減に寄与する取組みにも活用する計画です。なお、本件ローンの契約締結にあたっては、SLL 原則への準拠性や、設定した SPTs の合理性について、株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しています。

【本件ローンの概要】

案件①

- 実行日：2022年10月14日
- 融資期間：11年
- 金額：250億円
- 資金使途：長期運転資金

案件②

- 実行日：2022年10月14日
- 融資期間：6年
- 金額：250億円
- 資金使途：長期運転資金

【本件ローンが貢献する主な SDGs】



【大丸有 SDGsACT5 での連携について】

三菱地所と農林中央金庫は、大手町・丸の内・有楽町地区を舞台に、さまざまな企業が連携し、SDGs 活動を推進する「大丸有 SDGsACT5」に参画しており、企業の枠を超えて協業することで、幅広いテーマに対して街を挙げた SDGs への挑戦を目指しております。

大丸有 SDGsACT5 は 2020 年 5 月に始動し、「サステナブルフード」「環境」「WELL-BEING」「ダイバーシティ & インクルージョン」「コミュニケーション」の 5 つのテーマを設定し、継続的に展開するものです。

【参考リンク】

三菱地所グループのサステナビリティビジョン 2050、SDGs2030：

https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200205_sustainability%20vision%202050.pdf

2050 年ネットゼロ宣言：

https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec220309_netzero.pdf

SBT ネットゼロ認定取得：

https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec220726_SBT.pdf

大丸有 SDGsACT5：

<https://act-5.jp/>

株式会社日本格付研究所による第三者意見：

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部 広報財務 IR 班 03-6362-7172

三菱地所株式会社 広報部 03-3287-5200

以上